## 2013年6月映画興行部門興行成績速報

6月の東宝グループ会社の興行成績は次のとおりです。(消費税等を含みます)

## 東宝グループ館総合計

580スクリーン 興行収入 2,673,709,304 円 (前年比 82.7%)

\* 共同経営館のTOHOシネマズ分を含む

## 6月主要稼動作品

『真夏の方程式』『オブリビオン』『奇跡のリンゴ』『G. I. ジョー バック2リベンジ』『リアル〜完全なる首長竜の日〜』『100回泣くこと』『アフター・アース』『華麗なるギャツビー』『エンド・オブ・ホワイトハウス』『攻殻機動隊ARISE border: 1 Ghost Pain 』『インポッシブル』他

1月から6月までの東宝グループ会社の累計興行成績は次のとおりです。

## 東宝グループ館総合計

興行収入 22,069,724,494 円 (前年比 100.1%)

※ここでの東宝グループとはTOHOシネマズ(株)、北海道東宝(株)、関西共栄興行(株)3社が経営する映画館をいいます。

※なお、ここでの「興行収入」とは映画館の入場料収入を指します。売店収入などは含まれておりません。

☆今月発表分から、東宝グループ興行収入成績および当月主要稼働作品の表記とさせていただきます。